



那須 英二 議員

日本共産党弥富市議団

問 活き活き参加できる敬老事業を

答 市民の意見を聞き進める

問 長島温泉招待の対象人数と参加人数は。

答 〔民生部長〕 28年度は対象人数3418人、参加人数711人。

問 700人を超える参加がある事業をなぜ廃止するのか。

答 近隣市町村では80歳以上全て対象にしているのはまれなため。

問 この事業は単なる娯楽事業ではなく、励みとなる健康推進事業だと思つが、代わりに考えている事業はあるか。

答 映画祭などの事業と合同する案や、対象者を80歳限定で長島温泉へ招待。新年度は現行どおり実施。

問 健康寿命を延ばし、高齢者が活き活きと外出する機会を増やす事業は考えているか。

答 高齢者を対象とした健康寿命を延ばす出前講座や健康教室事業。

問 代案のない状態で参加者の声も聞かず廃止するのはなく、参加者や対象者にアンケートなど行い改良

問 今後の流域下水道の計画区域外をどのような方針で考えているか。

答 〔下水道課長〕 合併処

問 定住促進、新規住宅への支援を

答 安心で安全なまちづくりの推進



・検討しては。

答 〔市長〕 対象者の5分の1が参加、残りの人達には不参加。そういった人達の意見も貴重。市民、議員の意見も聞きながら進めていきたい。

理浄化槽は汚水を処理する有効な手段の一つと考える。今後の汚水適正処理構想を見直す中で検討していく。

問 一基当たりの合併処理浄化槽の補助金の昨年の実績数は。

答 〔環境課長〕 合計37基。

問 なぜ新規の合併処理浄化槽への補助を廃止するのか。

答 県に倣い公衆衛生向上のため、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換のみに補助するため。

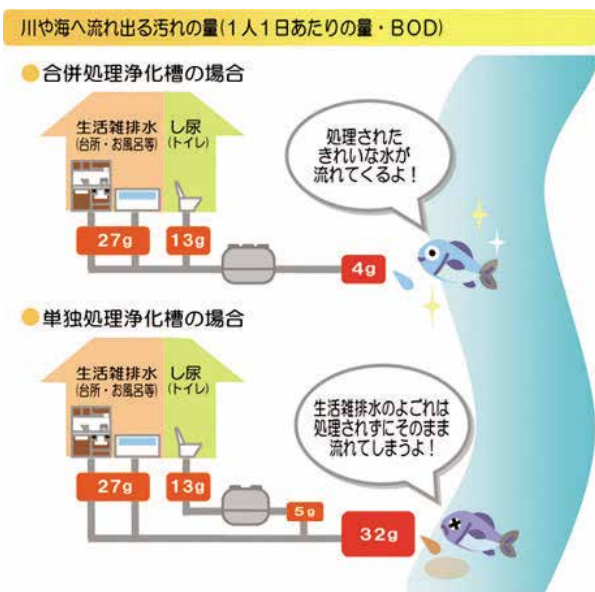
問 この補助は弥富へ定住してもらえる人への投資と考えられるが市長の考えは。

答 〔市長〕 持続的發展に向けた政策目標の実現のための改革。

問 この補助を打ち切る代わりに考えている定住促進への策は。

答 〔秘書企画課長〕 結婚新生活支援補助金制度の周知に努める。

◆【その他の質問】
 ◆パブリックコメントの周知、分かりやすい説明を



▲愛知県環境部ホームページより